

中2

数学

きほん

こたえ

名前

連立方程式の利用

____ 月 ____ 日

れい

りんご x 個とみかん y 個で10個、代金1040円 $\rightarrow x + y = 10, 120x + 80y = 1040$
… 個数と代金の2つの関係。

1 連立方程式をつくって解く

次の問題を、連立方程式をつくって解きなさい。

- (1) 2けたの自然数があります。十の位の数と一の位の数之和は9です。また、十の位の数と一の位の数を入れかえてできる数は、もとの数より63小さくなります。もとの数の十の位を x 、一の位を y として連立方程式をつくり、もとの自然数を求めなさい。

$$x + y = 9, 10y + x = 10x + y - 63 \quad x = 8, y = 1 \quad \text{答え } 81$$

- (2) 1個360円のケーキと、1個200円のプリンを合わせて6個買うと、代金の合計は1520円でした。ケーキを x 個、プリンを y 個買ったとして連立方程式をつくり、それぞれ何個買ったかを求めなさい。

$$x + y = 6, 360x + 200y = 1520 \quad x = 2, y = 4 \quad \text{答え } \text{ケーキ } 2 \text{ 個、プリン } 4 \text{ 個}$$

- (3) ある博物館の入館料は、大人1人と中学生1人で1250円、大人2人と中学生1人で2250円です。大人1人の入館料を x 円、中学生1人の入館料を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの入館料を求めなさい。

$$x + y = 1250, 2x + y = 2250 \quad x = 1000, y = 250 \quad \text{答え } \text{大人 } 1000 \text{ 円、中学生 } 250 \text{ 円}$$

- (4) ケーキ2個とプリン1個の代金は690円、ケーキ3個とプリン2個の代金は1120円でした。ケーキ1個の値段を x 円、プリン1個の値段を y 円として連立方程式をつくり、それぞれの値段を求めなさい。

$$2x + y = 690, 3x + 2y = 1120 \quad x = 260, y = 170 \quad \text{答え } \text{ケーキ } 260 \text{ 円、プリン } 170 \text{ 円}$$

できた / 4問